

Kyobun  オペラ

LC Armonica

指揮:河本洋一 演出:三浦安浩・三浦奈綾

飯田 隆

真説 カチカチ山

(北海道初演)

ルーシア:南出 薫
マザー・ベイヤー:斉藤みゆき
ロドリック:三輪主恭
ブランドン:葛西智一
チャールズ:石田晃大
ジュヌヴィーヴ:森 千尋
レオノーラ:一戸美斎子
アーメンガード:岩村悠子
サム:入江 毅
ルーシアII:中田晶子
ロドリックII:三輪主恭
メイド:菅原真澄

管弦楽:札幌シアターオーケストラ

エレクトーン:杉田香織

コレペティートル:江口幸恵 藤原恭子
三輪 葉 守屋亜樹

読み手:斉藤みゆき
男:石田晃大
女:森 千尋
狸:石田久大(友情出演)
兔:南出 薫
少年:北村孟輝
少女:中田晶子

12/14 土 16:30開場
17:00開演

12/15 日 13:30開場
14:00開演

札幌市教育文化会館 小ホール

札幌市中央区北1条西13丁目 地下鉄西11丁目下車

指定席 6,000円 自由席 5,000円

お取
扱い

道新・教文各プレイガイド

お問
合せ

LCアルモーニカ事務局
☎090-7050-9007

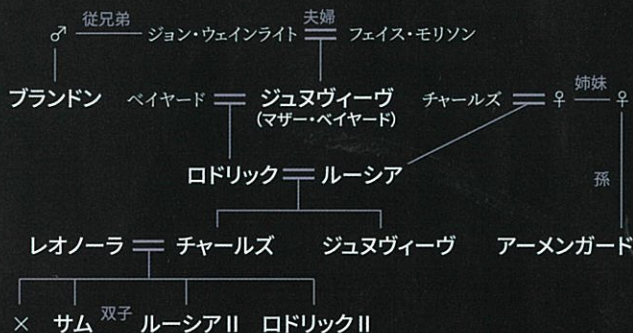


主催:LCアルモーニカ 札幌市教育文化会館(札幌市文化財団)
後援:札幌市・札幌市教育委員会・札幌音楽家協議会・北海道新聞社
協力:ヤマハエレクトーンシティ
マネジメント:平和ステージ・オフィス ☎011-665-0675

ヒンデミット ロングクリスマスディナー

アメリカ西部開拓時代から90年間の歴史をベイヤー家のクリスマスディナーの様子だけで表現した、演劇界では有名な戯曲をヒンデミットが晩年にオペラ化した作品。

新築の家で初めて迎えるクリスマスで、息子夫婦に老いた母が入植した頃のことを話し、次代に続いていくことを願う。従兄が加わり、子どもが生まれ、母が死に、時は飛ぶように過ぎ去っていく。子どもたちが大人になりベイヤー家の繁栄は絶頂期を迎えるが、長男チャールズの最初の子が生後すぐに死ぬと、やがて翳りが見え始める。さらに時は過ぎ、次に生まれた子どもたちが大人になると古ぼけた家からみんな出て行ってしまい、最後に残ったのは遠い親戚のアーメンガードだけであった。



飯田 隆 真説 カチカチ山

太宰治の「お伽草子」から「カチカチ山」をオペラ化した作品で、兎＝少女に恋する狸＝中年男の話を、男と女が語り合う形で進んでいく。今回の演出では男を太宰治自身に見立て、「好色の戒め」という教訓をいっそう深く掘り下げたものとなっている。

「お伽草子」の冒頭と同じように、防空壕の中で太宰が息子と娘に絵本を読んでやるシーンから始まる。戦後、太宰の妻は紙芝居の読み手となって子どもたちにカチカチ山を読み聞かせ、太宰は酒場の女給相手に自説を述べる。やがて狸と兎の話が男と女にシンクロし、お伽噺と現実とが交錯し合っていく。



指揮:河本洋一



演出:三浦安浩



演出:三浦奈綾

CAST



石田久大
狸 (友情出演)



南出 薫
ルーシア/兎



斉藤みゆき
マザー・ベイヤー
/読み手



三輪主恭
ロドリック
/ロドリックII



葛西智一
ブランドン



石田晃大
チャールズ/男



森 千尋
ジュヌヴィーヴ/女



一戸美奈子
レオノーラ



岩村悠子
アーメンガード



入江 毅
サム



中田晶子
ルーシアII/少女



菅原真澄
メイド



北村孟輝
少年

管弦楽:札幌シアターオーケストラ

エレクトーン:杉田香織

コレペティートル:江口幸恵 藤原恭子 三輪 菜 守屋亜樹

演出補:山田かおり

舞台監督:山貴理恵

照明:吉田茂夫(ライズ プランナーズ ユニオン)

美術:高村由紀子

大道具:アクトコール

衣裳:賀集友子(アトリエ・カシュウ)

ヘア・メイク:藤原宏行